

4-1 地域防災力の向上

施策目標

災害による被害を最小限に抑え、県民の生命と財産を守るため、地域防災力の向上に取り組みます。

施策の基本方向

- ・様々な危機事象に対し迅速かつ的確に対応し、被害を最小限に抑えられるよう危機管理体制を整備します。
- ・大規模な災害などに対応できるよう消防対策を推進します。
- ・防災意識の高揚等により地域の自主防災力の充実に取り組みます。
- ・治山・治水や土砂災害・農地防災対策により災害に強い地域づくりに取り組みます。
- ・災害時の避難所となる県有施設の安全性を高めるとともに災害時の緊急輸送ルートを確認するため、災害に強い建物・道路等を整備します。

施策の展開

- 1 危機管理体制の整備
- 2 消防対策の推進
- 3 自主防災力の充実
- 4 災害に強い地域づくり
- 5 災害に強い建物・道路等の整備

1 危機管理体制の整備 関連事業

※網掛けが今回点検対象事業

事業名	事業内容及び実績	決算額 (千円)	成果目標の達成状況(H25)		
			項目	目標	成果
防災情報基盤整備事業	・衛星系防災行政無線設備県庁局更新工事 平成25年度から2か年で老朽化した無線通信設備を更新する工事着手。 ・各種設備保守点検業務委託、修繕 防災情報設備が確実に稼働するよう全ての設備について保守点検を実施。	635,532	衛星系県庁局更新(箇所数)	1	1
			設備点検の実施率(%)	100	100
防災対策推進事業	・原子力災害対策事業 市町村防災担当者を対象に原子力に関する講座を実施(1回、参加者70人) ・地震対策強化(被害想定策定)事業 これまで想定していなかった場所・規模の地震の発生などに備えることのできる実践的な新たな被害想定策定に着手。 ・長野県合同災害支援チーム体制整備事業 県と市町村が一体となって被災県などに職員を派遣するために必要な装備品を整備、訓練実施。	38,679	自主防災組織の組織率	91.6	90.9
災害警備対策事業	・トライアルバイク、ゴムボート等の災害警備用装備資機材、アルファ米等の備蓄用食料等を整備 関東管区内10県の警察及び防災関係機関による関東管区広域緊急援助隊総合訓練の実施(参加者約500人) ・災害発生時災害警備本部となる総合指揮室の大型表示装置等を更新設置した災害等発生時における指揮能力の向上	40,576	各種訓練実施回数	100	103
大規模災害対策強化事業	・災害対策、治安活動拠点としての機能を十分に発揮させるために最低限必要な72時間(3日間)自活可能な非常用発電設備を整備し、警察施設(飯田署・伊那署)の強化を図った。	137,321	飯田・伊那警察署非常用発電施設改修	飯田・伊那改修	飯田・伊那改修

平成25年度 危機管理部施策体系

【基本目標】 私たちがめざす「未来の信州」の姿

【基本施策】

【主要事業等】

確かな暮らしが営まれる美しい信州

「豊かな」ライフスタイルを実現する信州
どこでも営まれる快適な暮らし

地域防災力の向上

1 危機管理体制の整備

①危機事象への対応

- ・ 24時間配備体制の実施
- ・ 地域防災計画の見直し・具体化
- 長野県合同災害支援チーム体制整備事業
- ・ 広域応援体制の推進
- ・ 国民保護体制の推進

②震災対策の推進

- 地震対策強化（被害想定策定）事業
- ・ 地震総合防災訓練の実施

③原子力災害対策の推進

- ・ 原子力災害対策推進事業

④災害救助

- ・ 災害救助の実施
- ・ 災害救助基金の積立・備蓄の推進

2 防災情報基盤の整備

防災情報基盤の整備

- ・ 防災行政無線設備更新事業
- ・ 防災情報設備の維持管理
- ・ 防災情報の収集・伝達

3 消防対策の推進

①消防・救急体制の充実

- ・ 消防団充実強化支援事業
- ・ 常備消防の広域応援体制の強化

②危険物・消防設備等規制事務の推進

③消防防災航空センターの運営

④消防学校の運営

- 原子力災害対策推進事業（再掲）

4 自主防災力の充実

①自主防災力の充実

- ・ 総合防災訓練等の実施
- ・ 自主防災活動の支援
- ・ 地域防災力アップ出前講座の実施

②雪対策の推進

- ・ 県総合雪対策計画の推進
- ・ 特別豪雪地帯住宅除雪支援事業